

科目名	経営史	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修 □選択	
英文表記	Business History	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年		
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中		
ふりがな	くにい のりお	実務家教員 担当科目		修得単位	2単位
担当者名	國井法夫	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	企業はどのように生成発展したか、また、その発展のきっかけは何かを探る。				
到達目標	企業の歴史を自ら研究できるようになる。				
授業概要	会社はどのように生成発展してきたのか。歴史をさかのぼり、その時々の人々の工夫を考える。				
授業計画					
第1回	序章 経営史はなぜ必要か				
第2回	戦略商品と経済覇権の変遷 ①市場と商品 ②第一次産業革命 ③第二次産業革命				
第3回	会社の誕生(1) ①企業と企業家 ②工場と会社の誕生				
第4回	会社の誕生(2) ③重工業における技術革新 ④エネルギー革命				
第5回	会社の誕生(3) ⑤パートナーシップから株式会社へ				
第6回	会社の誕生(4) ⑥イギリスにおける企業誕生の意義				
第7回	ビッグ・ビジネスの成立(1) ①ビッグ・ビジネスの成立 ②インフラの整備				
第8回	ビッグ・ビジネスの成立(2) ③企業家精神と戦略 ④垂直統合戦略と企業形態				
第9回	ビッグ・ビジネスの成立(3) ⑤アメリカ式組織と経営手法 ⑥競争戦略				
第10回	ビッグ・ビジネスの成立(4) ⑦ビッグ・ビジネスの成立とその限界その1				
第11回	ビッグ・ビジネスの成立(5) ⑧ビッグ・ビジネスの成立とその限界その2				
第12回	大競争時代(1) ①先発国と後発国 ②財閥の形成と解体				
第13回	大競争時代(2) ③日本的生産システムの確立 ④エレクトロニクス革命とグローバル化				
第14回	大競争時代(3) ⑤IT革命 ⑥自動車産業				
第15回	大競争時代(4) ⑦知的所有財産権と研究開発 ⑧サブプライム危機と金融革命				
第16回	定期試験				
授業時間外の 学習	プリントを読んでもくること。				
履修条件 受講のルール	真面目に授業が受けられる学生を求めます。				
テキスト	プリント				
参考文献・資料	安倍悦生著『経営史』日経文庫				
成績評価の方法	試験の得点（60％）・学習態度（40％）等で総合評価します。				
オフィスアワー	金曜日4時間目・月曜日4時間目				
成績評価の基準	60点～69点 可 70点～79点 良 80点～89点 優 90点～ 秀				
実務経験及び実務を 生かした授業内容					
学生への メッセージ	真面目な授業態度で学べる学生を希望します。				

